

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

R I 第2820地区 No.13834

(1960年1月13日設立)



R I 会長方針



会 長 成井 小太郎
 例 会 場 常陸太田市商工会館
 例 会 日 水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 鴨志田 悟・篠原 啓一

(先週例会) 2026年2月18日 NO. 23

(本日例会) 2026年3月4日例会 (通算 NO. 3112)

本日のプログラム(3月4日)

- ◎ 月例セレモニー ◎ 会長タイム
- ◎ 幹事・副幹事報告 ◎ 委員会報告
- ◎ ロータリーの友から 理事会

◎ ビジター紹介

茨城県立太田第一高等学校3年 片根 ちの さん

◎ 会長タイム(成井会長)

こんにちは。今日は、参加者の平均年齢をぐっと下げられる高校生の片根ちのさんをお招きしました。このあと片根さんには、エクアドル留学の発表をしていただきます。ありがとうございます。太田一高3年生ということで、受験さ中ということかと思いましたが、すでに茨大教育学部へ進学と決まっているそうです。これからまた頑張っていたきたいと思います。

先週はShineの例会に小林会員と参加しました。親会との連携をよろしくと話がありました。入会候補として3名の方が参加していました。他にも2名候補者が上がっていて、何とか入会してただく方向で進めていきたいと思えます。Shineという若い年代の仲間ができたことで、人間関係も変

わってくるにつづく感じております。若い年代がクラブを活性化してくれるといいなと思っています。

◎ 幹事報告(小祝幹事)

- ① 3/25(水) 大子RCとのお花見合同例会
昼間親睦ゴルフ、夜に例会開催。出欠表回覧
- ② 大館RC訪問・地区大会参加協力金、新年会
会費の納入をお早めをお願いします。
- ③ 3/14(土) 常陸太田ライオンズクラブ創立60周年
記念式典 野内副会長出席予定
3/14(土) 水戸RC創立75周年記念式典
会長、幹事出席予定
- ④ 5/27(日) 大館RCとの友好クラブ調印式

◎ 副幹事報告(橋副幹事)

回覧…3月花見例会出欠表、次年度米山奨学生決定、26-27ロータリー手帳購入案内、ライラセミナー案内、ローターアクト年次大会案内、ハイライト米山、2/1青少年健全育成常陸太田市民の会育成大会資料、台北国際大会案内
3月のプログラムを配付します。

- ・ 2/28(日) 奉仕プロジェクトセミナー
塩原委員長、大森委員長出席予定
- ・ 3/7(土) 米山終了式

小祝幹事

FAX 0294-74-5064

E-mail: koiwai@8jyou.com

大石出席委員長

FAX 0294-80-2102

E-mail: s-oishi@stone.co.jp

- ・ 3/8 (日) 地区チームラーニングセミナー
- ・ 3/15 (日) R財団地区補助金管理セミナー
- ・ 3/21 (土) 会長エレクトラーニングセミナー

◎ 国際奉仕委員会担当卓話

《大森委員長》

故横山亮次会員が、私財を投げ打って太田一高に教育資金30万ドルを寄贈され、横山教育奨学会という組織が太田一高にできております。横山さんの特段のこだわりで、成績優秀なお子さんに奨学資金を送ろうという主旨です。私は現在理事長で、根本先生と多賀野さんに理事として参加していただいております。片根ちのさんは、この奨学資金を利用してエクアドルへ1年間留学されました。こういう形も国際奉仕のひとつかという観点からすすめているところです。

《片根ちのさん卓話》

【エクアドル留学報告】

私が留学したのは、南アメリカ大陸にあるエクアドルという国です。日本からは丸2日かかり、すごく遠いです。首都のキトという地域に行きました。赤道直下の割には標高が高いので、涼しくて過ごしやすかったのが印象に残っています。

ホストファミリーについて

ホストマザーとホストシスター (9才)

すごく私を受け入れてくれた。

トラブルもあったが今はいい思い出。

エクアドルを選んだ理由

普通じゃないことがしたかった。

英語ではなく第3言語を学びたかった。

公用語はスペイン語、話者が多いのでこれを学べば世界中を回れると思った。

留学生活について

1. 楽しかったこと

ASS (留学団体) が計画してくれた旅行
ガラパゴス諸島・アマゾンなど

2. 辛かったこと

他の留学生と係わる機会が多く、自分のスペイン語力を他の人と比べてしまい落ち込むこともあった。会話に付いていけない悔しさ、自分の気持ちをうまく表現できないもどかしさから自信を無くす。遊びに誘われても断っていた。

3. 自分の成長

① NOと言えるようになった

友達からの誘いを断ったことは悪いことではないと思った。自分の気持ちや意思を大切にできるようになった。

② 自分に自信がついた

言葉が通じない環境で生活し、学校に通い、問題を自分で解決していく中で、自分は意外とやれるんだと思って、着いたとたん無敵状態、帰ってきてからのプレゼンもどんどんできるようになった。自信が過信にならないように気を付けたい。

③ 挑戦する力

完璧に話せなくてもとにかく話す、失敗してもまた挑戦する、その積み重ねが語学力だけでなく行動力も伸ばしてくれた。

④ 異文化対応力

文化、生活習慣、考え方、すべてが日本と違った。戸惑いながらも“違い”は“間違い”ではないと理解することができた。

今後について

将来先生になりたい。茨城大学での専攻学科は特別支援(外国人児童学習支援プログラム)

最後に

横山奨学金のおかげで留学できました。感謝してもしきれない思いでいっぱいです。この経験を後輩たちに伝えて、前例のない挑戦に挑んでいける生徒が一人でも増えればうれしいと思います。

◎ ニコニコボックス (多賀野委員)

共通テーマ

「本日は国際奉仕担当例会です。」

片根ちのさんの卓話楽しみです！」 15名

自由テーマ

「家族誕生祝ありがとう。」多賀野

「誕生祝ありがとうございます。」野内、橘

今週計 27,000円

累計 666,000円

◎ 出席委員会報告 (大石委員長)

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
29名	16名(mu2)	2名	66.67%

前週訂正出席率 -(メイクアップ -名)